



「子どもの頃の体験はとても大切です。」

というのをいまさらという感じがですが・・・

体験活動とは、文字どおり、自分の身体を通して実地に経験する活動のことであり、子どもたちがいわば身体全体で対象に働きかけ、かかわっていく活動のことである。(中略)「間接体験」や「擬似体験」の機会が圧倒的に多くなった今、子どもたちの成長にとって負の影響を及ぼしていることが懸念されている。今後の教育において重視されなければならないのは、ヒト・モノや実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」である。



5年の宿泊研修は、宍道湖の自然を満喫します



6年の茶臼山登山。竹矢小と一緒に記念撮影

体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割が期待されている。つまり、**思考や実践の出発点あるいは基盤として**、あるいは、**思考や知識を働かせ、実践して、よりよい生活を創り出していくために**体験が必要であるとされている。

文部科学省 HP では上のように言っています。20年近く前の文章ですが、今は直接体験のバーチャルによる侵食が一層進んでいます。

学校では、国語・算数のような座学中心の教科学習の時間が多いのですが、この言語・記号の抽象概念を支えるのが体験です。体験したことがないことは、深く理解することができません。例えば、雪が降らない地域に住んでいる人は、映像で雪の視覚イメージはできても、雪の冷たさや肌触り、雪道の歩きにくさや雪玉がぶつかった痛さとか雪だるまをつくる重さなど雪国に住む私たちがもつ雪の知識はわからないでしょう。百聞は一見に如かずとはよく言ったものです。体験は、より深く理解することにつながります。上の「思考・実践の出発点・基盤」ということです。

先日の音楽会もまた貴重な体験の機会です。たくさんのご来場ありがとうございました。合唱・合奏や鑑賞の音楽体験をする機会は学校教育を終えた後は、個人の趣味の世界となります。もし音楽の授業が学校になければ、大人になってから音楽に触れる人口は少なくなるでしょう。音楽などの芸術は人生を豊かにしてくれます。

子どもの頃の体験は、大人になってからの可能性を後押しします。「体験格差」(今井悠介 著)という本では、沖縄のNPO法人の方が、子どもたちを連れて北海道へ旅行に行った時のことを次のように語ります。



4年生は音楽会で箏の演奏にチャレンジしました。なかなかできない体験です。

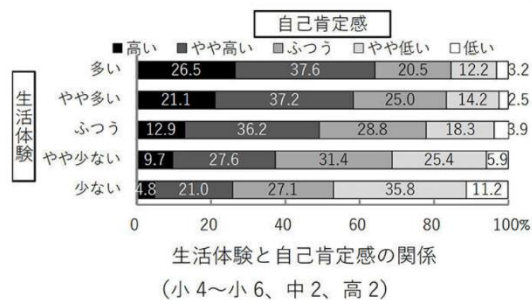
子どもたちは北海道の現地に着いて、沖縄の地元にあるようなアニメショップやゲームセンターなどの普段の生活と全く同じことをやりたがった。食べ物も 全国チェーンお店に行きたいという。これまでにいろんなことを体験したことがないため、北海道に来たら これをやってみたいという選択肢が そもそも頭に思い浮かばないようだ。

そして、著者は次のように述べています。

何かを一度もやったことがなければ、それが好きか嫌いかわからない。子どもたちにとっての想像力の幅、人間にとって選択肢の幅は大なり、小なり過去の体験の影響を受けている。体験の差は、今を生きる子どもたちにとっての楽しさや充実感の問題でもあり、将来の人生の広がりに関わるより長期的な問題でもある。(概略)

体験がないと「やってみよう」という挑戦心が育たないということです。子どもの頃の体験は今だけでなく将来の選択肢に関わってきます。自然体験・生活経験が多い子どもは積極性・探究力・自己肯定感などが高いという調査もあります。

国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等に関する意識調査(令和元年度調査)」(上のグラフ)



学校では、できる限り写真のような体験活動をつくりたいと思っています。これを支えてくださっている地域のボランティア、サポーターの皆様に感謝です。これからもよろしくお願いします。

とはいえ、時間の制約があることも確かです。豊かな体験の場が地域の中にあることを願います。例えばPTA親子活動も地域のスポーツクラブなども貴重な体験の場です。

また、公民館をはじめ、地域で子どもたちのために様々な体験型イベントを企画してくださっている皆様にも頭が下がります。主催者を分けずに思いつくままに活動を書き上げると、とてもたくさんあります。はにわロードおそうじ大作戦、サマーキャンプ、夏休み工作教室、子ども太鼓、子どもとんどさん、サツマイモ栽培、そうめん流し、児童クラブでの工作、かんべの里での工作、グランドゴルフ大会、ペットボトルロケット、かるた大会、クリスマス会、こども食堂、交流米づくり、トーキングかなび、インリーダー研修、おおばてらこや・・・皆様ありがとうございます。参加するかは子どもの自由意志ですが、保護者の皆様からもぜひ子どもたちにお声がけください。

少し早いですが、年末年始には、ご家庭などで日本古来のさまざまな行事を体験することができるでしょう。こちらも大切にしていきたいと願います。



3年生の水質調査



2年生の田植え・稲刈り・脱穀



ペットボトルロケット大会



七夕かざりに願いを込めて



はにわロードおそうじ大作戦



1年生のさつまいもの栽培



体育会も体験の場



1年生のわらべ歌あそび



6年生の古墳巡り



1年生の遠足 風土記の丘